指定管理者のモニタリング状況 (過去5年間分)

評価対象期間: 令和2年4月1日~令和3年3月31日

施 設 名 高松市香南楽湯

指定管理者	株式会社 創裕	施設所管課等	観光交流課
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日まで(5年間)	公募・非公募の別	公募
所 在 地	所 在 地 高松市香南町横井997番地2		・施設の運営業務・維持管理
施設の概要	【施設】鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建【従業員】正社員8名 パート15名【開館時間】10:00~23:00【定休日】毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日)		温泉(陽の風呂・石の風呂)、売店、ゲームコーナー レストラン「楽湯旬彩」、軽食コーナー「楽湯食 処」 ボディケアこころ ・ 各種イベントの実施

	項目名	令和 2 年度	令和元年度	項目名	令和2年度	令和元年度
	入浴	94,675 人	39,853 人	ボディケア	1,799 人	597 人
利用状況等	(過去5年間分)	8,598 人	12,503 人			
	売店	12,757 人	13,408 人			
	指定管理料	34,310 千円	39,313 千円	支出実績	137,757 千円	111,429 千円
収支状況等	収入実績	100,340 千円	100,211 千円			
			_			

	評価基準		指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
	пшт	評 価 項 目	147C G 25 G G G G G G G G G G G G G G G G G	
1	基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理 ②個人情報の保護、情報公開、環境への配慮	安心安全な施設を目指し、関係法令に基づき施設運営、維持管理を行いました。定期的なミーティングを通して従業員への指導も行いました。個人情報の取り扱いはありません。	А
2	住民の平等な利用 確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	地元行事への協力、小学生によるスポーツ少年団への協力など、地域のつながりを大切にしています。公平性のあるサービス提供を心掛け営業活動をしています。	А
3	施設の効用の最大 限の発揮	①利用促進対策②広報・PR対策③企画事業・自主事業④市・関係団体・地域等との連携⑤サービス向上の取組⑥相談・苦情への対応	四国新聞、ホームページ、館内ポスター、じゃらん他の雑誌等媒体での記事掲載が大きな勧誘効果をもたらしている他、道の駅という特色から県外の方からも積極的にご利用頂いています。近年はSNSを使ったアピールも強め、より広い範囲への情報発信に力を入れています。飲食のメニュー変更や館内備品の増加でよりお客様に満足頂けるサービスを目指しています。クレーム、調整事項には迅速な対応を行っております。	В
4	管理を安定して行う ための人員及び 財政基盤の確保	①職員確保計画等②教育・研修③就業規則等の遵守④施設運営の健全性の確保⑤損害保険等⑥収支計画と執行管理	新型コロナウイルスの感染拡大の影響で来場者数が例年に比べ大きく減少しており、運営に大きく影響が出るほどの人員不足に見舞われることはありませんでした。退職者が何名か出られましたので今後ウイルス終息により来客が回復することを見越して人員補充をかけていくと共に教育と指導をより徹底していきます。	В
5	管理に係る経費の 縮減	①収入の確保・適正な人件費②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点③経営の効率化④合理的な会計制度	電気料金削減の為LEDを全館導入、水道料金削減の為節水コマによる節水システムを導入し、効果を得ています。また経年劣化に伴い、修繕も多く発生していますが、従業員で対応できる修繕についてはすべて対応しています。スタッフに複数のフロアを兼業してもらうことで余計な人件費をかけずに運営を行う努力をしています。	В

総合評価コメント	総合評価
大規模改修後のリニューアルオープンから各種イベントやセールを企画・実施するなど、利用者数・収入増に努めたことや定期的な新聞広告、SNSなどによる各種媒体を利用した広報活動を積極的に行い、多くの人に情報発信することにによって施設の認知度の向上に努めたことは高く評価できる。その効果もあり、道の駅に併設された温浴施設ということが、市内外の利用客から支持を得ており、引き続き、その魅力をより広くアピールするとともに、香南楽湯ならではの新たな商品開発等、物販にも、より力を入れていただきたい。新型コロナウイルス感染症拡大により、施設利用客数は例年より大幅に減少となった。これは、自粛要請、休業要請による施設閉鎖等の影響によるものである。全体として、民間の活力を公の施設に利用するという指定管理者制度の主たる目的は達成されているが、今後も新型コロナウイルス感染症による影響は続くと考えられ、更なる経営の効率化とともに、安心安全に利用できる施設運営を行っていただきたい。	В

評価対象期間: 令和3年4月1日~令和4年3月31日

施 設 名 高松市香南楽湯

指定管理者	株式会社 創裕	施設所管課等	観光交流課
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日まで(5年間)	公募・非公募の別	公募
所 在 地	所 在 地 高松市香南町横井997番地2		・ 施設の運営業務・維持管理、温泉(陽の風呂・
施設の概要	【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 【従業員】 正社員 8名 パート 15名 【開館時間】 10:00~23:00 【定休日】 毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日)	業務の概要	石の風呂)、売店、ゲームコーナー、レストラン 「楽湯旬彩」、軽食コーナー「楽湯食処」、ボディ ケアこころ ・各種イベントの実施

	項目名	令和3年度	令和2年度	項目名	令和3年度	令和 2 年度
	入浴	86,922 人	94,675 人	ボディケア	1,717 人	1,799 人
利用状況等	(過去5年間分)	7,441 人	8,598 人			
	売店	11,835 人	12,757 人			
	指定管理料	34,771 千円	34,310 千円	支出実績	135,732 千円	137,757 千円
収支状況等	収入実績	96,389 千円	100,340 千円			
			_			

	評価基準	評 価 項 目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
1	基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理 ②個人情報の保護、情報公開、環境への配慮	①項目…概ね適切であったと思う。 ②項目…情報公開請求等もなく個人情報を回収するような事案もないため、 評価『3』とした。	В
2	住民の平等な利用 確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	①項目…概ね適切であったと思う。 ②項目に関しては平等性を重視して運営に当たった。	В
3	施設の効用の最大 限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	①~⑤項目…新型コロナウイルス感染症がまだまだ流行しており、当初の計画通りにはいかなかったが、最低限のできる範囲で利用促進・PR・サービスの向上を行った。 ⑥項目…概ね適切に対応できたと思われる。	В
4	管理を安定して行う ための人員及び 財政基盤の確保	①職員確保計画等②教育・研修③就業規則等の遵守④施設運営の健全性の確保⑤損害保険等⑥収支計画と執行管理	①~③項目…従来通り良好に整備した。 ④項目…本社との連携を密に対応した。 ⑤項目…従来通り活用できる体制であった。 ⑥項目…本社総務による不定期な監査業務もあり問題なし。	В
5	管理に係る経費の 縮減	①収入の確保・適正な人件費②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点③経営の効率化④合理的な会計制度	①項目…適切であると思う。 ②項目…常時経費削減に取り組んでいる。 ③項目…働き方改革をもとに業務効率化を行っている。 ④項目…電子決済も取り入れ利用者のニーズに対応している。	В

総合評価コメント	総合評価
定期的なイベントやセールを企画・実施するなど、利用者数・収入増に努めたことや各種媒体を利用した広報活動を積極的に行い、多くの人に情報発信	
することによって施設の認知度の向上に努めたことは高く評価できる。その効果もあり、道の駅に併設された温浴施設ということが、市内外の利用客から	
支持を得ており、引き続き、その魅力をより広くアピールするとともに、香南楽湯ならではの新たな商品開発等、物販にも、より力を入れていただきた	
l' _o	В
新型コロナウイルス感染症拡大により、施設利用客数は、感染拡大が始まった令和2年度と比較すると、さらなる減少となった。これは、自粛要請、休	Ъ
業要請による施設閉鎖等の影響によるものと考えられる。	
全体として、民間の活力を公の施設に利用するという指定管理者制度の主たる目的は達成されているが、今後も新型コロナウイルス感染症による影響は続	
くと考えられ、更なる経営の効率化とともに、安心安全に利用できる施設運営を行っていただきたい。	

評価対象期間: 令和4年4月1日~令和5年3月31日

施 設 名 高松市香南楽湯

指定管理者	株式会社 創裕	施設所管課等	観光交流課
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日まで(5年間)	公募・非公募の別	公募
所 在 地	高松市香南町横井997番地2		・施設の運営業務・維持管理、温泉(陽の風呂・
施設の概要	【施設】鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建【従業員】正社員8名 パート15名【開館時間】10:00~23:00【定休日】毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日)	業務の概要	石の風呂)、売店、ゲームコーナー、レストラン 「楽湯旬彩」、軽食コーナー「楽湯食処」、ボディ ケアこころ ・各種イベントの実施

	項目名	令和4年度	令和3年度	項目名	令和4年度	令和 3 年度
	入浴	125,737 人	86,922 人	ボディケア	2,414 人	1,717 人
利用状況等	(過去5年間分)	11,017 人	7,441 人			
	売店	15,819 人	11,835 人			
	指定管理料	11,742 千円	34,771 千円	支出実績	152,358 千円	135,732 千円
収支状況等	収入実績	129,911 千円	96,389 千円			

	評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
1	基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理 ②個人情報の保護、情報公開、環境への配慮	①項目…概ね適切であったと思う。 各施設の定期点検等チェックを完全に実行し、全職員で安全対策危機管理を徹底して実行した。下火にはなってきているものの年間通してコロナ対策に終止した②項目…情報公開請求もなく個人情報を回収するような事案もない。	В
2	住民の平等な利用 確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	①項目…概ね適切であったと思う。 地域住民及び高松市民が気軽に利用できる施設を目指すと共に、コロナ対策については、高松市・保健所と連携し十分に注意して管理運営を実行した。 ②項目…店内に掲げている『施設利用案内』にのっとり、平等性を重視して運営にあたった。	В
3	施設の効用の最大限の発揮	 ①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応 	①入浴料値引・割引のイベントや抽選会的なイベントを開催 ②インスタグラムなどのSNS発信を増加させ、紙媒体では高速道路の SA・PAへ、リーフレットを設置。 ③20周年祭を企画し開催し、地元民(香南町)・市民に喜んでいた だけた。 ④道の駅連絡会企画に参加し健康増進イベントを開催。参加者には入 浴券を配布。 ⑤店内装飾を季節ごとに変化させ、変化を楽しんでいただけるように した。	В
4	管理を安定して行う ための人員及び 財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保 ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理 ①収入の確保・適正な人件費	①人員の増減はあったが、業務に支障をきたす時期はなかった。 ②業務日誌を基に、役職者が都度指導に当たっている。 ③適切であると思う。 ④項目…本社との連携を密に対応した。 ⑤項目…従来通り活用できる体制であった。 ⑥項目…本社総務による不定期な監査業務もあり問題なし。 ①人員配置の時間・業務の熟練度を考慮しシフトを作成した結果、昨	В
5	管理に係る経費の 縮減	②連宮経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	年よりも少ない人員で業務ができている。 ②項目…水道光熱費が高騰しているため、使用量・消費量を細かくコントロールすることにより節減に努めている。 ③項目…働き方改革をもとに業務効率化を行っている ④項目…電子決済を導入して対応している	В

総合評価コメント	総合評価
定期的なイベントやセールを企画・実施するなど、利用者数・収入増に努めたことや各種媒体を利用した広報活動を積極的に行い、多くの人に情報発信することによって施設の認知度の向上に努めており、高く評価できる。その効果もあり、道の駅に併設された温浴施設ということが、市内外の利用客から支持を得ており、引き続き、その魅力をより広くアピールするとともに、香南楽湯ならではの新たな商品開発等、物販にも、より力を入れていただきたい。 昨年度に比べて、施設利用客数が大幅な増加となった一方で、重油等の仕入れ値の上昇により、赤字が継続・拡大している。施設特性も踏まえながら、今後も更なる経営の効率化とともに、安心安全に利用できる施設運営を行っていただきたい。	В

【開館時間】 10:00~23:00

【従業員】

施設の概要

正社員 8名 パート 15名

毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日)

評価対象期間: 令和5年4月1日~令和6年3月31日

「楽湯旬彩」、軽食コーナー「楽湯食処」、ボディ

ケアこころ

・各種イベントの実施

施 設 名	高松市香南楽湯				
指定管理者	株式会社 創裕	施設所管課等	観光交流課		
指定期間 平成31年4月1日~令和8年3月31日まで(7年間)		公募・非公募の別	公募		
所 在 地	高松市香南町横井997番地2		・ 施設の運営業務・維持管理、温泉(陽の風呂・ 石の風呂)、売店、ゲームコーナー、レストラン		
	【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建				

業務の概要

	項目名	令和5年度	令和4年度	項目名	令和5年度	令和4年度
	入浴	149,222 人	125,737 人	ボディケア	2,522 人	2,414 人
利用状況等	(過去5年間分)	11,542 人	11,017 人			
	売店	17,406 人	15,819 人			
	指定管理料	11,730 千円	11,742 千円	支出実績	165,543 千円	152,358 千円
収支状況等	収入実績	153,813 千円	129,911 千円			
1						·

	評価基準	評 価 項 目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
1 基本事項		①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理 ②-1個人情報の保護・情報公開	①項目…概ね適切であったと思う。関係法令に基づき適切な安全管理等 施設の定期点検等チェックを完全に実行し、全職員で安全対策危機管理を徹底した。 ②-1項目…情報公開請求もなく個人情報を回収するような事案もない。 ②-2項目…蛍光灯からLEDへ変更し消費電力の削減、各蛇口への節水	В
		②-2環境への配慮	コマ取り付けを行い節水への取り組みを行った。	
2	住民の平等な利用	①管理運営、施設事業との関連性	①項目…概ね適切であったと思う。 地域住民及び高松市民が気軽に施設を利用できるよう努めている。	Α
	確保	②平等な利用の確保	②項目…店内に掲げている『施設利用案内』にのっとり公平性、平等性の確保を重視した運営を実施した。	
		①利用促進対策	①入浴回数券の値引きイベントや生薬を使用したイベント湯等を開催。 ②SNSでの発信を増加させ、紙媒体では高速道路のSA・PAへリーフ	
		②広報・PR対策	とSNSでの先信を増加させ、	
3	施設の効用の最大	③企画事業・自主事業	③サウナ需要が高まったため、サウナ関連商品の取り扱い販売。	Α
	限の発揮	④市・関係団体・地域等との連携	④道の駅連絡会企画に参加し健康増進イベントを開催。参加者には入 浴券を配布。	_ ^
		⑤サービス向上の取組	- ⑤季節のお風呂「菖蒲湯」「ゆず湯」や人気の「薬湯風呂」の実施。	
		⑥相談・苦情への対応	⑥迅速な対応を心がけ、適切に対応できた。	
		①職員確保計画等	①人員の増減はあったが、業務に支障をきたす時期はなかった。	
4	管理を安定して行	②教育・研修	②役職者がOJTによる教育を行っている。	
う		③就業規則等の遵守	③社内で定められた就業規則、行動規範の遵守に努めた。	В
	ための人員及び	④施設運営の健全性の確保(経営状況の確認を含む)	④定期的な内部監査を行い健全性の確保を行っている。	
	財政基盤の確保	⑤損害保険等	⑤適切な保険に加入し従来通り活用できる体制であった。	
		⑥収支計画と執行管理	⑥経営計画書を基づく適切な予算管理を行った。	
		①収入の確保 ・適正な人件費	①人員配置の時間・業務の熟練度を考慮したシフトを作成し適切な人	
_			件費での運営を行えている。 ②水道光熱費が高騰しているため、使用量・消費量を細かくコント	
5		②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点	②水道 た	В
	縮減	③経営の効率化		
		(4)合理的な会計制度	③働き方改革をもとに業務効率化を行っている 	

総合評価コメント	総合評価
定期的なイベントやセールを企画・実施するなど、利用者数・収入増に努めたことや各種媒体を利用した広報活動を積極的に行い、多くの人に情報発信することによって施設の認知度の向上に努めたことは高く評価できる。その効果もあり、道の駅に併設された温浴施設ということが、市内外の利用客から支持を得ており、引き続き、その魅力をより広くアピールするとともに、香南楽湯ならではの新たな商品開発等、物販にも、より力を入れていただきたい。 全体として、民間の活力を公の施設に利用するという指定管理者制度の主たる目的は達成されているが、新型コロナウイルス感染症以前の利用者数へは、未だ回復していないことから、更なる経営の効率化とともに、新型コロナウイルス以前の利用客数へ回復するよう、広報・誘致活動を実施してい	В

評価対象期間: 令和6年4月1日~令和7年3月31日

施設名	高松市香	高松市香南楽湯		

指定管理者	株式会社 創裕	施設所管課等	観光交流課
指定期間	明間 平成31年4月1日~令和8年3月31日まで(7年間)		公募
所 在 地	所 在 地 高松市香南町横井997番地2		・施設の運営業務・維持管理、温泉(陽の風呂・石の風 呂)、売店、ゲームコーナー、レストラン「楽湯旬彩」、
施設の概要	【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 【従業員】 正社員 8名 パート 15名 【開館時間】 10:00~23:00 【定休日】 毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日)	未労の帆安	軽食コーナー「楽湯食処」、ボディケアこころ ・各種イベントの実施 菖蒲湯・ゆず湯等のイベント風呂、回数券のセール、 じゃんけん大会、夏休み・敬老イベントなど各種催事期

	項目名	令和6年度	令和5年度	項目名	令和6年度	令和5年度
	入浴	158,291 人	149,222 人	ボディケア	1,744 人	2,522 人
利用状況等	(過去5年間分)	11,268 人	11,542 人			
	売店	18,761 人	17,406 人			
	指定管理料	26,000 千円	11,730 千円	支出実績(税込)	188,672 千円	165,543 千円
収支状況等	収入実勢総額(税込)	164,143 千円	153,813 千円			

	評価基準	評 価 項 目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価	
		①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理	①項目…概ね適切であったと思う。関係法令に基づき適切な安全管理等 施設の定期点検等チェックを完全に実行し、全職員で安全対策危機管理を徹底した。		
1	基本事項	②-1個人情報の保護・情報公開	②-1項目…情報公開請求もなく個人情報を回収するような事案もな	В	
		②-2環境への配慮	②-2項目…蛍光灯からLEDへ変更し消費電力の削減、各蛇口への節水コマ取り付けを行い節水への取り組みを行った。ボイラーも使用状況を細かくコントロールしている		
2	住民の平等な利用	①管理運営、施設事業との関連性	①項目…概ね適切であったと思う。 地域住民及び高松市民が気軽に 施設を利用できるよう努めている。	Α	
	確保	②平等な利用の確保	②項目…店内に掲げている『施設利用案内』にのっとり公平性、平等性の確保を重視した運営を実施した。		
		①利用促進対策	①入浴回数券の値引きイベントや生薬を使用したイベント湯・様々な イベント等を開催。		
	施設の効用の最大 限の発揮	②広報・PR対策	②SNSでの発信を増加させ、紙媒体では高速道路のSA・PAへ		
3			③サウナ需要が高まったため、サウナ関連商品の取り扱い販売。 ④道の駅連絡会企画に参加し健康増進イベントを開催。参加者には入 浴券を配布。	Α	
		⑤サービス向上の取組	⑤季節のお風呂「菖蒲湯」「ゆず湯」や人気の「薬湯風呂」の実施。 売店では、新商品を取り揃え充実させている。		
		⑥相談・苦情への対応	⑥迅速な対応を心がけ、適切に対応できた。		
4	笠理 た中宝 して 行	①職員確保計画等	①人員の増減はあったが、業務に支障をきたす時期はなかった。		
4 أ	管理を安定して行	②教育・研修 ③就業規則等の遵守	②役職者がOJTによる教育を行っている。 ③社内で定められた就業規則、行動規範の遵守に努めた。		
ľ	ための人員及び	③	③住内で足められた纵乗規則、行動規制の遵守に労めた。 ④定期的な内部監査を行い健全性の確保を行っている。	В	
		⑤適切な保険に加入し従来通り活用できる体制であった。			
		⑥収支計画と執行管理	⑥経営計画書を基づく適切な予算管理を行った。		
		①四3の変织 ・済また人供毒	①人員配置の時間・業務の熟練度を考慮したシフトを作成し適切な人		
	管理に係る経費の 縮減	①収入の確保・適正な人件費 型に係る経費の ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点	件費での運営を行えている。		
5			②光熱費・原材料費等が高騰しているため、使用量・消費量を細かく	B B	
		U	コントロールすることにより節減に努めている。		
		③経営の効率化	③働き方改革をもとに業務効率化を行っている		
		④合理的な会計制度	④電子決済を導入して対応している		

総合評価コメント	総合評価
定期的なイベントやセールを企画・実施するなど、利用者数・収入増に努めたことや各種媒体を利用した広報活動を積極的に行い、多くの人に情報発信することによって施設の認知度の向上に努めたことは高く評価できる。その効果もあり、道の駅に併設された温浴施設ということが、市内外の利用客から支持を得ており、引き続き、その魅力をより広くアピールするとともに、香南楽湯ならではの新たな商品開発等、物販にも、より力を入れていただきたい。 県の道路整備の影響で専用駐車場の減少という状況の中、昨年度に比べて、施設利用客数が増加となっている。 施設特性も踏まえながら、今後も更なる経営の効率化とともに、安心安全に利用できる施設運営を行っていただきたい。	В